



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



GOVERNOR
Mamoru Jo

OFFICE
Kobe Portopia Hotel 722,6-10-1,
Minatojima-Nakamachi,Chuo-ku,
Kobe,Hyogo,650-0046,Japan

ロータリーの行動計画



私たちは世界で、地域社会でそして自分自身の中で

持続可能な良い変化を生むために人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています

ポリオ根絶まであと一步のところまできたロータリーは、次なる課題に取り組む心構えができています。

より多くの仲間を迎え入れ、より大きなインパクトをもたらす、世界に変化を生み出すための新たなビジョンの実現に向けて、行動を起こす時が来ています。国際ロータリーとロータリー財団のビジョンを実現するため、今後数年の活動を方向づける四つの優先事項が定められました。

より大きな インパクト をもたらす

- ・ポリオを根絶し、残された遺産を活用する
- ・ロータリーのプログラムおよびロータリーが提供する体験に焦点を当てる
- ・活動成果を挙げ、それを測る能力を高める

参加者の 基盤を 広げる

- ・会員基盤と参加者の基盤を広げ、多様化する
- ・ロータリー参加の新しい道筋を創り出す
- ・ロータリーの開放性とアピール力を高める
- ・インパクトとブランドに対する認知を築く

参加者の積極的な かかわりを 促す

- ・クラブが会員の積極的参加を促せるよう支援する
- ・価値を提供するため、参加者中心のアプローチを開発する
- ・個人的／職業的なつながりを築く新たな機会を提供する
- ・リーダーシップ育成およびスキル研修の機会を提供する

適応力を 高める

- ・研究と革新、およびリスクをいとわない文化を築く
- ・ガバナンス、構造、プロセスを合理化する
- ・意思決定におけるより多様な視点を助長するために、ガバナンスを見直す

2680地区行動計画（2023-2026年）

- ロータリー財団補助金を活用し、地域社会や世界で良い変化を生み出すインパクトのある奉仕プロジェクトを実践する。（ロータリー財団、社会奉仕、国際奉仕、奉仕プロジェクト）
- ロータリーのブランドと公共イメージの向上に努める。（公共イメージ、DX推進小）
- クラブの会員組織強化に努め、仲間を増やす。（会員維持増強、クラブ管理運営）
- 多様な人々の参加を促し、DEI（多様性・公平さ・インクルージョン）を実現する。（DEI）
- 青少年の活動を支援し、若いリーダーの育成に努める。（青少年奉仕、米山記念奨学、学友、ローターアクト）
- 全クラブが将来のビジョンや行動計画を策定する。（行動計画）
- My ROTARYの登録を推進し、積極的に活用する。（クラブ管理運営、DX推進小）
- 地区やクラブが実施する行事やセミナーに積極的に参加し、感動的な体験を積み重ね、ロータリーの理解を深める。（ラーニング）
- オンライン技術の能力を高め、社会の変化に迅速に適応する。（クラブ管理運営、DX推進小）
- ハラスメントのない環境作りに努める。（クラブ管理運営、危機管理）

2025-26年度の表紙

神戸第1グループガバナー補佐

飯田 健一（神戸南）

今月の表紙説明

「神戸市立相楽園正門」

兵庫県庁近くにある相楽園は約20,000㎡の敷地を誇る池泉回遊式日本庭園です。写真は総ケヤキ造の正門です。敷地内にはいずれも重要文化財の旧小寺家厩舎、保存のため移築され年に2回春と秋のみ内部が公開される船屋形、旧ハッサム住宅などがあり、さらに蘇鉄園、樹齢約500年と伝えられる大クスノキ、名所として知られるつつじなどまさに都会のオアシスといえる場所です。

CONTENTS

GOVERNOR'S LETTER.....	1
公式訪問報告 及び 会長方針.....	3
米山カウンセラー・奨学生合同ミーティング.....	6
ローターアクト地区交流会（アクトの日）.....	6
危機管理・青少年奉仕セミナー.....	7
2026-27年度青少年交換長期派遣候補生 面接選考会...	8
IYFR KOBE JAPAN FLEET 秋の懇親会.....	8
コーディネーターNEWS 2025年10月号.....	9
地区事務所からのお知らせ.....	10
新会員紹介.....	11
ご寄付ありがとうございます.....	12
計報.....	13
9月の地区活動記録.....	13
会員数報告	

国際ロータリー第2680地区 ロータリークラブ会長・幹事 そして会員の皆さま



国際ロータリー第2680地区
ガバナー 城 守 (姫路)

11月は「ロータリー財団月間」です。世界中のロータリアンが、改めて“Doing Good in the World（世界でよいことをしよう）”という財団の原点に立ち返り、その精神を行動で示す月です。私たちが奉仕活動を展開するその後には、常にロータリー財団の支えがあります。財団はまさに、ロータリーの心臓部であり、私たちが「より良い世界を創る」という志を形にするための力強い原動力なのです。

1917年、当時のRI会長アーチ・克蘭フが「諸々の社会奉仕を今まで通りに実行していくには、慈善・教育・そのほかの社会奉仕の分野において世界でよいことをするための基金を作るのが、きわめて適切であると思われる」と呼びかけた一言が、今日のロータリー財団のはじまりでした。彼の夢は「奉仕の思いを永続させる仕組みをつくること」でした。その小さな基金が、百余年の時を経て、いまでは世界中の人々の命を救い、教育の機会を広げ、地域社会を変える力となっています。

なかでも特筆すべきは、ポリオ根絶活動です。ロータリーは1985年に「ポリオプラス・プログラム」を立ち上げ、世界ポリオ根絶推進活動（GPEI）の主要パートナーとして、ゲイツ財団、WHO（世界保健機関）、UNICEF（国連児童基金）、米国疾病対策センター、Gaviワクチンア

ライアンスとともに、世界からポリオをなくす活動に取り組んでいます。1988年には年間35万人いた患者が、現在までに99.9%減少し、十数人規模にまでになりました。これは人類史に残る偉業であり、ロータリー財団の情熱と信念の証です。

また、ロータリー財団は教育と平和の推進にも大きく貢献しています。世界7カ所に設置されたロータリー平和センターでは、平和研究、紛争解決、国際開発の分野を学んだフェローたちが国際紛争の現場で活躍しています。さらにグローバル補助金を活用した奨学生や職業研修チームの派遣、また地区補助金による地域社会支援プロジェクトなど、私たちの寄付が確実に「未来への投資」として活かされています。

2680地区でも、財団の支援を受けたプロジェクトが数多く展開されています。子どもたちへの環境教育事業、地域医療支援プロジェクト、青少年育成プログラムなど、どれも「地域に根ざした奉仕」を掲げるクラブの創意と情熱が形になったものです。そしてその背後には、財団への理解と寄付による支えがあることを、私たちは忘れてはなりません。

ロータリー財団のもう一つの特徴は、「寄付が循環する仕組み」です。会員の皆さまから寄せられた寄付の一部は3年後、地区補助金やグ

ローバル補助金として再び私たちの手元に戻ってきます。つまり、寄付は消えることなく、より大きな奉仕の力として循環し続けるのです。この仕組みこそが、ロータリーの持続可能な奉仕を支える知恵であり、信頼の象徴といえるでしょう。

とはいえ、「寄付」という言葉に少し身構える方もおられるかもしれません。けれども、ロータリーの寄付は“お金を渡すこと”ではなく、“希望を託すこと”です。私たちの思いが、世界のどこかで子どもの笑顔や平和の種となって芽吹くのです。たとえ小さな額であっても、会員一人ひとりの継続的な支援が、世界を変える大きなうねりを生み出します。

財団月間のこの時期、改めてお願いしたいのは、「財団を知ること」そして「財団を信じること」です。ポリオの現場で汗を流す医師やボランティア、留学を通じて平和を学ぶ奨学生、そして地域社会の課題に挑むロータリアンたち、そのすべての活動が、財団への寄付によって支えられています。財団は私たちの誇りであり、ロータリーの奉仕の精神そのもののなのです。

「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる (One Profits Most Who Serves Best)」という言葉があります。与えることで私たちは喜びと充実を得、与えられたものの中に人の絆と信頼を見出します。財団への支援はまさにその実践です。奉仕を通じて心が豊かになる。それがロータリーの真髄ではないでしょうか。

どうぞこの11月、クラブ例会やプロジェクトを通じて、ロータリー財団の意義を改めて語って合ってください。そして、可能であればポール・ハリス・ソサエティやポリオプラス・ソサエティへの参加を検討してください。その一歩が、世

界のどこかで誰かの命を救い、未来を託すことにつながります。

「思いを行動に、行動を希望に。」

ロータリー財団を通じて、私たちの奉仕の灯をさらに輝かせてまいりましょう。

ポリオを根絶する5つの理由

1 生活の向上

ポリオ根絶活動のおかげで、身体まひとならずにすんだ人の数は2,000万人、命を落とすことのなかった人の数は150万人に上ります。

2 未来への投資

ポリオが根絶されなければ、今後10年間に、毎年20万人の子どもが身体まひになる可能性があります。ポリオの根絶は、すべての子どものためのより健康な世界をつくることです。

3 子どもの健康を向上

ポリオ根絶のサーベイランス（監視）や予防接種活動では、ビタミン欠乏やはしかといったほかの健康問題の検査も行われるため、いち早く対応できます。

4 医療費の削減

世界的なポリオ根絶活動により、1988年以来、270億ドル以上の医療費が節約され、2050年までにさらに140億ドルを節約できるとされています。

5 歴史をつくる

ポリオが世界から根絶されれば、天然痘に続いて2番目に根絶される疾病となり、歴史上で最も偉大な公共保健での達成の一つとなります。



ご寄付をお願いいたします

ご寄付はポリオ根絶に必要なワクチン、輸送、用具を確保するために役立てられます

明石東ロータリークラブ

9/4
(木)

開催会場：シーサイドホテル舞子ビラ神戸
会長方針：良き出逢いに感謝し親睦を深める



当クラブは合併して7年目です。よいことの為に又、革新的な行動の為にクラブにとって今最も重要で必要なこと、それは1.会員増強2.親睦です。このどちらが欠けてもクラブが成り立ちません。まずは会員を増やし安定した運営を目指します。又会員を減らさないようにすることも大事で、そこで会員同士の親睦を深めることを望みます。とにかく今年度は今までの出逢い、新しい出会いに感謝し、親睦を深め、やめたくないクラブを目指します。(会長：岡田 良平)

南淡路ロータリークラブ

9/5
(金)

開催会場：淡路島海上ホテル
会長方針：最もよく奉仕する者、最も多く報われる



「最もよく奉仕する者、最も多く報われる」を基本方針としつつ、そこにいくつか要素を加えたいと思います。①会員同士の繋がりやメンバー間の相互理解を深めていきたい。②各種団体や商工団体との連携強化に取り組み、協力体制の整備を進める。③青少年の育成、環境保全などの分野で若い世代が希望を持って未来を切り開けるよう、責務を果たしバトンを繋いでいきたいと思っています。(会長：印部 浩史)

神戸東ロータリークラブ

9/9
(火)

開催会場：ホテルオークラ神戸
会長方針：ルネサンス神戸東RC笑顔で親睦と連帯の実践による革新的進歩



神戸東RCは、今年度で設立72年目を迎えます。現在の日本のRCの現状は、大変厳しい状況にあります。その中で、私たちのクラブは、108名の会員を擁して元気に活動させていただいています。具体的には、『ルネサンス 神戸東RC 笑顔で親睦と連帯の実践による革新的進歩』という会長テーマを掲げ、当クラブの伝統を、丁寧に再確認しながら現在の複雑な社会状況に上手く適応しようと考えています。チーム神戸東が一体となって親睦、連帯、RC事業に取り組みます。(会長：鈴木 祐一)

相生ロータリークラブ

9/10
(水)

開催会場：相生商工会議所 大会議室
会長方針：“楽”



会員24名でスタートした今年度、何を差し置いても行うべきは会員増強です。もはや人数的には危機的状況で、クラブ存続のため+6名の30名を目標設定として、この課題に取り組みます。例会日数や内容のイノベーション、親睦事業を通して更なる会員交流を行う事で、楽しくて気楽に臨めて楽も出来れば目標達成は可能だと確信します。とにかく、会員という財産をもっともっと増やすように全員で頑張りましょう。(会長：鳴瀬 謙一)

龍野ロータリークラブ

9/11
(木)

開催会場：たつの市経済交流センター
会長方針：ロータリーをもっと身近に



龍野クラブは、昨年度にご病気や年齢などの為、多くの会員が退会されました。新年度は20名からのスタートとなりましたが、熱心な方々ばかりですので大変心強く感じています。本年度は会員増強と公共イメージ向上を中心として活動する計画となっています。その為には奉仕活動を充実させるとともに、会員の満足度の向上を目指して例会と親睦活動にも注力いたします。(会長：伊藤 充弘)

尼崎北ロータリークラブ

9/12
(金)

開催会場：都ホテル尼崎
会長方針：ロータリーはあなたの居場所



当クラブは今年で創立62年目を迎えます。現在37名で平均年齢は55歳と若い会員構成で、和気藹々とした雰囲気のあるクラブです。本年度の会長方針は、居場所があるからこそ例会が楽しくなり、クラブの活性化、退会防止にもつながると思え、クラブの中に家庭、職場に続く会員の居場所ができるようにと願って決めました。また地区補助金事業では「生理の貧困」についての講演会と市内小中高へ生理用品の寄贈を計画しています。(会長：西村 近司)

明石北ロータリークラブ

9/16
(火)

開催会場：グリーンヒルホテル明石
会長方針：おもしろい事をやろう



私たち明石北ロータリークラブは近年奉仕活動についてはあまり積極的な動きがありませんでした。以前は学生の奨学金であったり、ミャンマーに学校を建設するなどあり、大きな実績も

ありました。しかし、それ故に奉仕活動を大袈裟に考えてしまっていたのではないかと考えます。もっと単純で良いと考えます。思いついた時に、その時の情熱で！もっと、おもしろい事をやりましょう！（会長：岸本 泰浩）

甲子園ロータリークラブ

9/17
(水)

開催会場：ホテルヒューイット甲子園
会長方針：つながり 発展



例会の楽しみ学び／信頼／成長／つながり／有意義な奉仕 5項目の角度より考えた運営に取り組みます。例会が充実することで、会

員の参加意欲が高まり、信頼関係の深まり、個々の成長がクラブ全体の活力となり、より意義のある奉仕活動の実現を目指します。

（会長：井上 薫嘉）

神戸垂水ロータリークラブ

9/18
(木)

開催会場：シーサイドホテル舞子ビラ神戸
会長方針：「明るく元気に 前向きに、」



会長が「会員選考」「会員増強」の各委員長を兼任しております。直前会長と連携して【会員増強】に邁進しま

した。会員全員の総力戦で活動をした結果、5名の増強に成功しました。男性会員2名 女性会員3名です。若い会員さんも入会されましたのでこれからの活動に期待しています。クラブが明るく活気が出てきました。これからの奉仕活動も 積極的に取り組んで参ります。（会長：鷲尾 太一）

三木ロータリークラブ

9/19
(金)

開催会場：三木商工会館
会長方針：さりげなく



城守ガバナーより、「手を取り合おう」というテーマのとおり、親身になってクラブを見てくださり、多くの貴重なアドバイスをいただきました。各委員会の方針についても印象的な点をあげながら、今後の活動に向けて暖かい

エールをいただきました。伝統あるクラブでありながら、今後も若い会員を増やしていきたいと考えています。本年度は「地元再認識」を提案しています。地域の中で、また地区の中での三木RCの存在意義を改めて考えたいと思います。会長テーマは「さりげなく」。それぞれが持ち合わせている長所を大切にしながら活動を進めてまいります。（幹事：横尾 加名子）

芦屋川ロータリークラブ

9/22
(月)

開催会場：ホテル竹園芦屋
会長方針：「誰もが主役、心つながる芦屋川ロータリークラブ」



今年度テーマ「誰もが主役、心つながる芦屋川ロータリークラブ」のもと、環境保全と青少年育成を柱に、例会出席率の向上と会員増

強を推進し、互いに学び支えあう場を築きます。創立35周年とIMを成功に導き、次世代へ未来をつなげます。（会長：坂尻 憲治）

尼崎東ロータリークラブ

9/24
(水)

開催会場：ホテルヴィスキオ尼崎
会長方針：「ENJOY奉仕」



当クラブの前年度会長方針は「もっと親睦」でした。会員数が増えてメンバー全員でロータリー活動を楽しむ、そして友情を深化させることができた昨年度から、今年度は親睦で培った友情

の繋がりを地域社会に貢献する機会に結び付けることです。地域のニーズに答えて我々ロータリアンの奉仕活動を知って頂き、街全体が“UNITE FOR GOOD” 良いことの為に手を取り合える、笑顔あふれる街を目指して参ります。（幹事：大海 昌栄）

三田南ロータリークラブ

9/25
(木)

開催会場：三田まちづくり協働センター
会長方針：継続は力なり



わが三田南RCは、2680地区2024-25年度地区大会に於いて、ガバナー奨励賞をいただく栄に浴しました。小規模のクラブでありながら、良く頑張っているクラブとして、激励の意味もあったと思います。意思決定が早く、行動力のある利点を生かし、参加を超え活動したいものです。我がクラブにとって、正に喫緊の課題は、まず1人からの会員増強です。総力をあげて頑張りましょう。(会長：柳田 昌三)

高砂ロータリークラブ

9/26
(金)

開催会場：高砂商工会議所
会長方針：新しい仲間を増やしましょう！



本年度は、「新しい仲間を増やし、笑顔あふれるクラブづくり」を目指してまいります。そして、皆さんのお気持ちの中で、例会の価値(魅力)が高まりますよう努めてまいります。また、ロータリーの魅力により多くの方々に知っていただくため、地域とのつながりを大切に、開かれたクラブづくりを進めてまいります。(会長：谷川 こずえ)

神戸東灘ロータリークラブ

9/29
(月)

開催会場：神戸ベイシェラトンホテル&タワーズ
会長方針：奉仕活動の実行



当クラブは2023年に複数年ビジョン・行動計画声明として「当クラブに所属して良かったという会員同士の深いつながりの中、青少年奉仕を核に、地域社会の平和・発展のためのロータリー活動を継続する」を掲げています。3年目の本年度は、クラブ創立55周年の年でもあり、これまで準備してきた奉仕活動の計画を行って参ります。9月に実施した「こども文化祭」は地域の方を中心に636名を動員し、大盛況のイベントとなりました。(会長：皆吉 晃弘)

川西猪名川ロータリークラブ

9/30
(火)

開催会場：川西市商工会館
会長方針：より良いRCを創出していきます



①国際ロータリー会長の理解と実践 ②革新・継続性・パートナーシップの3つの柱で会員維持・増強 ③より良いRCを創出していきます。モルック・弓道大会を通じて青少年育成・国際交流を深め、もっと元気なクラブになります。そして特色あるクラブの維持増強と革新的なタイプのクラブを創出し若手を中心とした次世代のクラブリーダーを支援する体制を創り出します。(会長：藤本 高弘)

神戸六甲ロータリークラブ

9/30
(火)

開催会場：ANAクラウンプラザホテル神戸
会長方針：ロータリーでなにができるのか？



本クラブは、会員数が激減しており、クラブとしての存続の有無を決定する必要がある。そのため、会員各位にアンケートを実施し、クラブの存亡、体制の変革について決定したい。会員数の減少により、ロータリー活動が制約されていることに加え、クラウドファンディングの応用などにより、ロータリークラブに依頼しなくても、金銭を集めることができることから、補助金申請は行わない。卓話については、充実させたい。(会長：藤井 佳朗)

姫路西ロータリークラブ

10/1
(水)

開催会場：ホテル日航姫路
会長方針：もっと学ぼう！もっと楽しもう！



当クラブは1969年に創立され、57周年目を迎え、現在58名の会員数となっております。今年度、城守ガバナーの行動方針を念頭に「もっと学ぼう！もっと楽しもう！そして感動へ」と会長運営方針を定め、さらに魅力あるクラブづくりを推進するために、多くのことを学び、基本である例会の充実、親睦、奉仕事業を推進して参ります。そしてその先に少しでも「感動」することができるロータリー活動を展開していきたいと思っています。(会長：関本 慶次郎)

米山カウンセラー・奨学生合同ミーティング

9月20日(土) ◆神戸三宮東急REIホテル

米山記念奨学委員長 竹内 博 (西宮)

毎年、奨学期間の折り返しとなる9月に、米山カウンセラーの皆様にお集まりいただき、残りの期間、奨学生とクラブ会員との交流がより充実したものになるようカウンセラー研修を開催しています。

カウンセラーの役割やハラスメントに関する復習を兼ねた講話をお聞きいただいたほか、半年が経過した時点でのご苦勞や工夫について、カウンセラー同士で情報共有をしていただきました。

近年は別室にて奨学生の先輩にあたる米山学友主導で、奨学生にもお集まりいただき、ロータリアンとの交流のアドバイスや情報交換を目的としたグループディスカッションを行っています。今年度はカウンセラー24名、奨学生21名、米山学友4名にもご協力いただき、地区関係者含め総勢77名が参加し、米山カウンセラー・奨学生合同ミーティングを盛況のうちに開催することができました。



ローターアクト地区交流会 (アクトの日)

9月13日(土) ◆兵庫県立円山川公苑

ローターアクト委員長 奥田 裕 (神戸モーニング)

アクトの日は長らく「全国統一アクトの日」として9(ク)月10(ト)日前後の週末に日本全国のローターアクトが地域で事業を行っています。今回は元ローターアクターで地区ロータリー財団委員会副委員長の秦紳一郎様をお迎えして、現役時代のローターアクトやロータリー財団についてお話しいただき見識を深めました。

その後カヌーやスタンドアップパドルサーフィンに乗り、水上での交流を楽しんでいるようでした。ローターアクトがより充実した活動をするために地区代表の小倉陸さんも「今年度が踏ん張り所」と気合を入れて取り組んでいます。皆様の応援をお願いするとともに今後のローターアクトにご期待ください。



9月27日(土) ◆三宮研修センター 参加人数：約100名

危機管理・青少年奉仕委員長 **黒田 建一** (西宮イブニング)

 国際ロータリー第2680地区 2025-26年度 危機管理・青少年奉仕セミナー プログラム 日時：2025年9月27日(土) 13:30～16:30 場所：三宮研修センター 705号室 司会：青少年奉仕委員長 梅原可奈子		
13:30 開会		
ガバナー挨拶	ガバナー	城 守
委員長挨拶・趣旨説明	危機管理委員長 青少年奉仕委員長	黒田建一
13:40 活動報告・成果発表		
1. インターアクト	滝川中学校・高等学校 IAC 顧問 インターアクト小委員長	福山太一 藤田信樹
2. 青少年交換	2022-23年度青少年交換派遣生 青少年交換小委員長	海老名ひなた 春木英行
	―― 休憩 ――	
3. RYLA	第25回 RYLA 修了生 RYLA 小委員長	小林雅美 吉井久美子
4. ローターアクト	地区ローターアクト代表(神戸 RAC) ローターアクト委員長	小倉 陸 奥田 裕
	―― 休憩 ――	
15:30 危機管理の動向について	危機管理委員長	黒田建一
16:10 質疑応答	青少年奉仕委員長	本條 昇
16:25 講評・閉会挨拶	ガバナーエレクト	白井務子
16:30 閉会		(敬称略)

危機管理委員会と青少年奉仕委員会は今年度も共同セミナーを開催しました。青少年奉仕はローターアクト(RA)、青少年交換、インターアクト(IA)、RYLAの4つの活動を含み、その内容は今なお十分に周知されていないことと時間的な制約のあることから例年活動内容を紹介することが中心となっており、今年度も同様のスタイルで実施しました。

セミナーは城守ガバナーの開会挨拶に始まり、前半で青少年奉仕関連委員会(IA、青少年交換、RYLA、RA)の委員長、小委員長と各活動の参加経験者によって活動の目的や内容について具体的な説明がなされました。IAは学校教員の働き方改革による影響、青少年交換はホストファミリー確保の問題、RYLAは受講生の減少、RAはRI構成員化以降の会員減少などの課題が訴えられ、クラブの協力要請がなされました。後半は危機管理委員会が最近の危機管理に関する情報(規定審議会によるRI細則とクラブ定款の改正、ガバナー会危機管理委員会の発足など)とロータリー章典の解説がなされました。本年度は事前にアンケートを実施していたことからその結果を踏まえて委員会の方からの説明を行い、白井務子ガバナーエレクトによる講評・閉会挨拶をもってセミナーは閉会しました。



黒田 建一 危機管理委員会・
青少年奉仕委員長



小倉 陸 地区ローターアクト代表



2026-27年度青少年交換長期派遣候補生 面接選考会

10月12日(日) ◆神戸ポートピアホテル パール

青少年交換小委員長 **春木 英行** (加古川中央)

10月12日、2026-27年度青少年交換長期派遣生の面接選考会が神戸ポートピアホテル パールの間で行われました。城守ガバナー、白井務子ガバナーエレクト、田中正喜ガバナーノミニ、春木英行委員長、浅木幸三副委員長、武田寿子委員、竹内理弘委員の7名で面接を行いました。学生達は緊張していましたが、しっかりと自己紹介、将来の夢、目標を話していました。結果5名の学生が合格し派遣候補生として迎えることとなりました。

派遣候補生は毎月1回開催される、地区派遣生オリエンテーションに参加します。内容としては各種書類の作成、パワーポイントを使ってスピーチの練習、留学生活に対する心構えや事前準備、ロータリーについてなどを学んでいただきます。オリエンテーションにはスポンサークラブ関係者の方や派遣生カウンセラーにもご参加をお願いし、地区委員と共に学生のサポートをいただくこととなりますのでよろしくお願い申し上げます。



面接選考会の様子

IYFR KOBE JAPAN FLEET 秋の懇親会

10月12日(日) ◆TOOTH TOOTH LAGOON BBQ CLUB 参加人数：51名

副幹事 **河合 秀樹** (加古川)

垂水のTOOTH TOOTH LAGOON BBQ CLUBに於いてIYFR KOBE JAPAN FLEET 秋の懇親会を行いました。

京都レイク琵琶フリースの松井コモドアや児島セクレタリー、瀬戸内しまなみフリースのメンバーも参加していただき、ご家族を含む51名が楽しい宴をいたしました。

台風22号23号が近づく中、設営側といたしま

しては、天気予報と睨めっこではございましたが、さすが海が好きなメンバーの集まりです。晴天で気温もほどほど、いい風が吹き、気持ち良くBBQが行えました。

写真は、その時の集合写真、メンバーの船で撮影したものです。

ご興味が御有りの方、ぜひ参加してみたいかがでしょうか。心よりお待ちしております。





第1地域 台北国際大会推進チーム 岡村 睦美（川口RC）



2026年台北国際大会は6月13日～17日に台北ドームにて開催されます。日本チーム推進委員長は出村知佳子さん（第2510地区 札幌北ロータリークラブ）です。

「RI理事主催親善朝食会」は2026年6月14日7:00AMより圓山大飯店12階で執り行われます。私たち推進委員は万人の登録参加を目指していきます。

台湾は日本から近く、多くのクラブが友好、姉妹関係を結んでおり馴染みの深い国です。台湾の次に登録者数が多いことを目指しています。

ロータリー章典に記載がございます通り、国際ロータリー年次大会の主な目的は、国際レベルにおいて、全ロータリアンを刺激、鼓舞、激励し、かつ情報を与えること、ならびに組織の戦略目標を進展させるためのフォーラムとして機能することです。この年次大会は国際ロータリーの年次業務会合にもあたります。

国際大会の登録を許可されたものには 1.ロータリアン 2.ローターアクター 3.インターアクター 4.青少年交換学生 5.財団奨学生 6.ロータリアンではないロータリー学友 7.ロータリークラブ、各地区の職員 8.故人となったロータリアンのパートナーです。

国際大会への登録を希望するこの他の人は、資格のある大会登録者に同行する有料のゲストとして登録すること

ができます。全ての国際大会登録者は、理事会が定めた該当する大会登録料を支払うものとしします。故人となったロータリーシニアリーダーのパートナーがロータリアンではない場合は、ロータリアンのゲストとしてではなく、独自に国際大会に登録することが認められています。

国際大会では、ロータリーについて広報する重要な機会が与えられています。また、出席しているロータリー会員にクラブや地区の広報活動に関する貴重な指針と意欲を提供します。

国際大会中の全ての会議はロータリーに関連した話題について話されます。主な講演者、ロータリー会員ではない講演者の話には、話題をロータリーに関連づけるようなものになっています。

本会議におけるプレゼンテーションは、RI戦略計画と一貫性のあるものとなっています。

何といっても国際大会に参加すると自分が国際ロータリーの一員であるということを実感し、大勢の多国籍の人達との友情を育む機会として貴重な体験ができます。まさに国際ロータリーの一員であるという醍醐味を実感し、国際大会参加者は退会しないという過去の実績もあります。

国際大会に参加することによってしか味わえない貴重な時間を皆様と共に過ごせることを願っています。御家族、友人、ロータリー会員ではない方々にも、ぜひお声掛けいただきたく思います。

日本から万人の笑顔で会場を埋め尽くしましょう！

ポリオ根絶に向けた草の根の運動

第2地域 ポリオ根絶コーディネーター（EPNC） 柳生 好春（野々市RC）



先ごろ、2024-25年度「ポリオプラスへのクラブ参加率」が地区単位で明らかになりました。

第一地域平均86.09%、第二地域89.78%、第三地域83.55%と世界41地域中のトップスリーを占めました。100%地区も6地区あり、2540、2570、2820、2760、2780、2660の各地区です。

34地区平均は86.27%であり、世界の平均は61.9%となっています。

特筆すべきは、2021-22年度の34地区平均72.5%に対し、この3年間で13.77ポイントアップしたことです。ポリオプラスに対する理解と寄付が着実に進んでいることが分かります。日本のロータリーの素晴らしさの1つです。

また、DDF20%以上寄付地区は第一地域では2510、2540、2550、2830、2840の5地区、第二地域は2580、2600、2610、2750の4地区、第三地域は2640、2650、2670、2680、2690、2710、2730、2740の8地区で世界41地域中、第4位の高額寄付地域となっています。

1988年にGPEIができた当時のポリオは125か国、症例数は35万人にも上りました。

現在はその当時から99.9%減少し、もう一歩のところま

できています。そこで2016年にアメリカのオレゴン州から始まった「ポリオプラス・ソサエティ」（PPS）の認証制度が注目されます。毎年100ドルを「ポリオプラス基金」に寄付することを誓約することによって「ポリオプラス・ソサエティ」のメンバーとなるものです。メンバーになると登録証とピンバッジが贈呈されます。

日本ではいま、1人あたり30ドルをポリオプラスの寄付目標額としています。その金額に70ドルを上乗せしてもらえばよいのです。

R財団情報に「毎年、財団への寄付総額のうち500万～600万ドルは、25ドル～99ドルの寄付によるものである。すべての会員が毎年寄付すれば、人々の人生を変える持続可能なプロジェクトが可能となる。金額の大小ではなく、すべての寄付が大きなインパクトをもたらしている」があります。このような考えに基づき、PPSを推進することこそポリオ根絶の草の根の運動と言えるのではないのでしょうか。

※GPEIとは「世界ポリオ根絶推進活動」で、RI（国際ロータリー）、WHO、UNICEF（国連児童基金）、CDC（米国疾病対策センター）、ゲイツ財団、GAVI（ワクチンアライアンス）の6団体がポリオ根絶に向けて連携している



第3地域 ロータリー財団地域コーディネーター 堀川 貴史（熊本南RC）



ロータリー財団の年次基金－シェアへの寄付が、3年間投資された後に地区財団活動資金（DDF）と国際財団活動資金（WF）に配分されます（5%は運営費）。これをシェアシステムといいます。これをシェアシステムといいますが、2025-26年度から、各年度末に5年を超えて未使用であるDDFは、地区の裁量で、ポリオプラス、ロータリー平和センター、恒久基金、災害救援基金、WFのいずれかに再配分されます。

地区が2026年6月30日までに資金の配分先をロータリー財団に通知しない場合、未使用のDDFは2026年7月1日にWFに充当されます。これは毎年多額のDDFが使われずに繰り越されることを懸念して2021年に制定されました。DDFを使用して財団を支援する方法について、各地区でご検討ください。

ロータリー財団の使命は、ロータリー会員が、人びとの健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保護に取り組む、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。その象徴がまさにポリオ根絶です。ロータリーでは1985年に「ポリオプラス」を開始し、1988年にWHOとともに「世界ポリオ根絶推進活動」を立ち上げ、活動してきました。現在はパキスタンとアフガニスタンを残すのみです。世界で最後にポリオが

残っている地域が情勢不安定な地域であるのは偶然ではなく、疾病と戦争は古くから結びついているのだと、テドロス・アダノムWHO事務局長は昨年度の国際大会で語りました。

10月24日は世界ポリオデー。私には夢があります。それは「世界ポリオデーを、バレンタインデーのような市民行事に育てる」というものです。2月14日にチョコレートや花束を贈り合う姿が世界の街中でみられるように、10月24日には赤いTシャツを着た人々が街にあふれ、ポリオ根絶と世界平和が自然に語られる、そんな光景を思い描いています。

夢物語に聞こえるかもしれませんが、その第一歩は、私たち自身が踏み出すことから始まります。職場のスタッフと一緒に赤いTシャツを着る、「世界ポリオデー特別例会」を企画して赤いTシャツで揃える、インターアクトやローターアクトと連携して地域でアピールする。小さな行動が社会を巻き込み、世界を変える大きなうねりに成長します。

それは単なるパフォーマンスではなく、社会に強烈なインパクトを与え、ロータリーの公共イメージを高め、寄付や協力の輪を大きく広げていきます。

制度の理解と寄付の活用が“内なる力”ならば、赤いTシャツは“外への発信力”。二つの力が世界を変える力になります。

ロータリーは「夢を現実にする組織」です。私たちが「ポリオをなくした世代」として歴史に名を刻む日が近づいています。

近い未来の10月24日、街中が赤いTシャツで埋め尽くされ、子どもたちの笑顔があふれる光景を想像してください。その時、ある子どもが言うのです。

「このTシャツ、この街のロータリークラブから始まったんだって！」

コーディネーターNEWS2025年10月号
地区HP掲載 QRコード



地区事務所からのお知らせ

◆クラブ事務局連絡先変更のご案内

神戸中ロータリークラブ事務局
旧：info@kobenaka-rotary.com
新：info@kobenaka-rotary.org
変更：2025年9月1日(月)～

2025年12月末日までは連絡先を併用され、2026年1月以降は新アドレスのみとなります。

◆地区委員会 委員委嘱のご案内

地区史編集委員会

顧問
委員

三木 明（姫路）
中村 尚義（洲本）
吉岡 博忠（伊丹）
安行 英文（三田）
田中 正喜（尼崎東）
大内 晋二（神戸須磨）
山口 宰（神戸西）
三木 崇弘（姫路）
西崎 久美（神戸中）

危機管理委員会

青少年奉仕委員会 RYLA小委員会

委員
委員

新会員紹介・一緒にロータリーライフを楽しみましょう (敬称略・クラブ順)

西宮夙川



山口 美貴
不動産管理
9/5入会

神戸



田野 貞雄
電気工事
9/11入会



寺村 篤毅
生命保険
9/11入会



畑添 裕行
建設業
7/3入会



池田 信明
製造業
7/3入会



片岡 隆史
通信事業
7/3入会

神戸モーニング



佐世満美子
社会保険労務士
8/14入会



太田 正大
精神病院
6/26入会



竹下 拓也
建設コンサルタント
10/9入会



植野 裕
消防設備工事
10/9入会



星野 拓哉
弁護士
9/10入会



池田 英生
特別養護老人ホーム
9/10入会

明石東

加古川中央

津名

津名



桑名 寛和
菓子製造
9/10入会



清水 英夫
社会保険労務士
9/10入会



川口 直毅
内国為替銀行
4/1入会



坂本竜之介
新聞発行
5/20入会



小谷 彰
団体保険
6/10入会



森田 玲子
タクシー業
6/10入会

姫路

姫路



高谷 秀二
商業銀行
6/10入会



山野 正豊
印刷
6/17入会



林 秀和
建設請負業
7/1入会



澤井 敦史
ホテル
7/1入会



堀川 智
火災保険
7/8入会



菅原 英男
農業金融
7/8入会

姫路

姫路東

赤穂



鈴木 英治
移動体通信事業
8/19入会



田中 清彦
建築
8/19入会



大谷 敏博
建設業
9/2入会



長久 公彦
脳神経外科
10/6入会



岡村 豊文
サービス付き高齢者向け住宅
10/6入会



菊川 泰
高等学校
7/10入会

ご寄付ありがとうございます (敬称略・クラブ順)

メジャードナー



山本 正二
(西宮夙川)



白井 務子
(姫路東)



橋本 雅彦
(姫路東)



瀧川 祥也
(姫路)



藤井 輝男
(尼崎東)



喜多 敬
(尼崎東)

ベネファクター

ポール・ハリス・ソサエティ

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



山村 幸生
(伊丹)



高山 敬
(西宮)



金田 実
(西脇)



瀧川 祥也
(姫路)



依藤 義光
(神崎)



東野 雅弘
(赤穂)

ポール・ハリス・フェロー



上野 貴志
(伊丹)



坂尻 憲治
(芦屋川)



本條 昇
(龍野)



井上 英士
(龍野)



伊藤 充弘
(龍野)

米山功労者メジャードナー(22回)

米山功労者メジャードナー(15回)

米山功労者メジャードナー(10回)

米山功労者(7回)

米山功労者(5回)

米山功労者(3回)



井村 正身
(西脇)



瀧川 泰久
(姫路)



喜多 敬
(尼崎東)



金田 実
(西脇)



城 守
(姫路)



福田 富男
(豊岡)

米山功労者(2回)

米山功労者(1回)



越賀 道秀
(尼崎東)



田原 正訓
(赤穂)



斎藤 彰
(豊岡)



坂尻 憲治
(芦屋川)



小野 孝幸
(赤穂)

ロータリー財団恒久基金への大口寄付



大室 僑会員(宝塚武庫川)が
ロータリー平和センターに大口寄付をされました。

ご冥福をお祈り申し上げます



故 常村 武史 氏(姫路東)
10月15日 享年83

◆ 9月地区活動記録

日	時	行 事 名	場 所
3 (水)	16:00~18:00	第1回ロータリー財団・国際奉仕合同委員長会議	神戸ポートピアホテル
5 (金)	18:30~20:00	第3回職業奉仕委員会	オンライン
	20:00~21:00	第2回クラブサポートミーティング	オンライン
6 (土)	15:30~17:30	第2回学友委員会	神戸三宮東急REIホテル
9 (火)	15:30~16:30	第1回地区財務委員会	地区事務所会議室 (オンライン併用)
10(水)	14:00~15:00	第2回DX推進小委員会	オンライン
	16:00~18:00	第1回社会奉仕小委員会スタッフ会議	オンライン
11(木)	17:00~18:00	第1回地区運営会議	地区事務所会議室
12(金)	18:00~20:00	第3回青少年奉仕関連委員長会議	神戸三宮東急REIホテル
	20:00~	地域ミーティング (地区ガバナーサポートミーティング)	オンライン
13(土)	10:00~12:00	第1回ローターアクト委員会	兵庫県立円山川公苑 (オンライン併用)
	13:00~15:00	ローターアクト地区交流会 (アクトの日)	兵庫県立円山川公苑
	10:30~11:30	第1回2670・2680地区RYLA合同委員会	神戸三宮東急REIホテル (オンライン併用)
	15:00~18:00	第2回インターアクト小委員会	神戸三宮東急REIホテル
14(日)	13:30~16:30	第1回職業奉仕出張勉強会	地場産業センター (じばさんびる)
17(水)	16:00~18:00	第3回資金推進・ポリオプラス・ロータリーカード推進合同小委員会	神戸三宮東急REIホテル
19(金)	17:00~18:00	第1回ガバナー諮問委員会	神戸ポートピアホテル 神戸たむら
20(土)	13:00~16:00	米山カウンセラー・奨学生合同ミーティング	神戸三宮東急REIホテル
21(日)	10:00~12:00	第4回青少年交換小委員会	神戸三宮東急REIホテル
	13:00~16:00	第2回青少年交換来日生オリエンテーション	神戸三宮東急REIホテル
	15:00~17:00	第3回RYLA小委員会	神戸三宮東急REIホテル
22(月)	10:00~12:00	2024-25年度 地区会計監査	地区事務所会議室
	17:00~19:00	第2回クラブ管理運営委員会	神戸三宮東急REIホテル
26(金)	17:30~19:30	第2回規定審議委員会	地区事務所会議室 (オンライン併用)
27(土)	13:30~16:30	危機管理・青少年奉仕セミナー	三宮研修センター
	14:00~18:00	第3回RLI委員会	レンタルスペースジェム神戸元町
29(月)	16:00~18:00	第2回ロータリー財団・国際奉仕合同委員長会議	神戸ポートピアホテル
30(火)	14:00~15:00	第3回DX推進小委員会	オンライン

国際ロータリー第2680地区 ロータリークラブ 2025年9月会員数報告

グループ	クラブ名	例会数	会 員 数												グループ	クラブ名	例会数	会 員 数											
			7月1日 (期首)		9月の 入退会		9月末		本年度累計									7月1日 (期首)		9月の 入退会		9月末		本年度累計					
			総数	うち女性	入会	退会	総数	うち女性	入会	うち女性	退会	うち女性	増減	うち女性				総数	うち女性	入会	退会	総数	うち女性	入会	うち女性	退会	うち女性	増減	うち女性
尼崎	尼崎	3	25	3	0	0	25	3	0	0	0	0	0	0	東播第一	明石	2	34	2	0	0	34	2	0	0	0	0	0	0
	尼崎北	3	37	1	0	0	37	1	0	0	0	0	0	0		明石東	2	44	4	0	0	44	4	0	0	0	0	0	0
	尼崎東	4	63	5	0	0	63	5	0	0	0	0	0	0		明石北	4	38	0	0	0	41	1	3	1	0	0	3	1
	尼崎西	3	43	4	0	0	43	4	1	0	1	0	0	0		小計	116	6	0	0	119	7	3	1	0	0	3	1	
	尼崎南	4	34	7	0	0	34	7	0	0	0	0	0	0		高砂	4	29	2	0	0	29	2	0	0	0	0	0	0
	尼崎中	3	10	0	0	0	10	0	0	0	0	0	0	0		加古川	3	73	1	1	0	73	1	1	0	1	0	0	0
	小計		212	20	0	0	212	20	1	0	1	0	0	0		加古川中央	3	55	2	0	3	53	2	1	0	3	0	-2	0
阪神第一	伊丹	3	29	0	0	0	30	0	1	0	0	0	1	0	東播第二	高砂青松	3	37	4	0	0	37	4	0	0	0	0	0	0
	川西	3	25	3	0	0	25	3	0	0	0	0	0	0		加古川平成	2	14	3	0	0	16	3	2	0	0	0	2	0
	川西猪名川	3	16	4	0	0	17	5	1	1	0	0	1	1		小計	208	12	1	3	208	12	4	0	4	0	0	0	
	小計		80	9	0	0	83	10	3	1	0	0	3	1		三木	4	50	1	0	0	50	1	0	0	0	0	0	0
阪神第二	西宮	4	54	1	0	1	53	1	0	0	1	0	-1	0	東播第三	小野加東	2	36	0	0	0	37	1	1	1	0	0	1	1
	芦屋	4	44	0	0	0	45	0	1	0	0	0	1	0		北条	4	34	2	0	0	35	3	1	1	0	0	1	1
	甲子園	4	44	4	0	0	45	4	1	0	0	0	1	0		西脇	3	42	1	0	0	42	1	0	0	0	0	0	0
	西宮夙川	3	27	3	1	0	28	4	1	1	0	0	1	1		三木みどり	3	30	2	0	0	30	2	0	0	0	0	0	0
	芦屋川	4	26	4	0	0	28	4	2	0	0	0	2	0		小計	192	6	0	0	194	8	2	2	0	0	2	2	
	西宮恵美寿	3	19	3	0	0	20	3	1	0	0	0	1	0		洲本	4	28	1	0	0	30	1	3	0	1	0	2	0
	小計		214	15	1	1	219	16	6	1	1	0	5	1		南淡路	3	21	5	0	0	22	5	1	0	0	0	1	0
阪神第三	宝塚	3		0	0		44	14	3	1	0	0		淡路	津名	4	30	2	4	0	34	2	4	0	0	0	4	0	
	宝塚ユニバース ロータリー衛星クラブ	2	42	13	0	0			0	0	1	0			あわじ中央	3	15	0	0	0	15	0	0	0	0	0	0	0	
	三田	3	10	0	0	0	10	0	0	0	0	0	0		小計	94	8	4	0	101	8	8	0	1	0	7	0		
	篠山	2	36	0	0	0	36	0	0	0	0	0	0		姫路	4	76	1	1	0	82	1	7	0	1	0	6	0	
	柏原	4	39	0	0	0	39	0	0	0	0	0	0		姫路南	4	78	1	0	2	77	2	1	1	2	0	-1	1	
	宝塚武庫川	2	31	2	0	0	32	2	1	0	0	0	1		0	姫路西	4	59	3	0	0	58	3	0	0	1	0	-1	0
	三田南	2	6	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0		0	姫路东	3	65	4	0	0	64	4	0	0	1	0	-1	0
	HYOGO REC	3	14	3	0	0	19	4	5	1	0	0	5		1	神崎	2	24	1	0	0	23	1	0	0	1	0	-1	0
	小計		178	18	0	0	186	20	9	2	1	0	8		2	姫路中央	2	7	2	0	0	9	2	2	0	0	0	2	0
	神戸第一	神戸	3	143	2	2	0	147	3	7	2	3	1		4	1	西播第一	小計	309	12	1	2	313	13	10	1	6	0	4
神戸東		4	107	3	1	0	108	4	2	1	1	0	1	1	赤穂	4		34	0	0	0	35	0	1	0	0	0	1	0
神戸東灘		4	30	6	0	0	30	6	0	0	0	0	0	0	相生	3		24	2	0	0	25	2	1	0	0	0	1	0
神戸南		4	86	0	0	0	86	0	0	0	0	0	0	0	龍野	4		20	1	0	0	21	2	2	1	1	0	1	1
神戸六甲		3	7	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	上郡佐用	3		26	7	0	0	26	8	1	1	1	0	0	1
神戸ベイ		3	9	1	0	0	9	1	0	0	0	0	0	0	小計	104		10	0	0	107	12	5	2	2	0	3	2	
小計			382	12	3	0	387	14	9	3	4	1	5	2	豊岡	4		37	1	0	0	36	1	0	0	1	0	-1	0
神戸第二		神戸西	3	51	9	0	0	53	9	3	0	1	0	2	0	但馬		生野	4	21	1	0	0	22	1	1	0	0	0
	神戸須磨	3	37	0	0	0	37	0	0	0	0	0	0	0	香住		4	12	0	0	0	13	0	1	0	0	0	1	0
	神戸垂水	2	19	7	1	0	21	9	2	2	0	0	2	2	豊岡円山川		4	30	0	0	1	32	0	4	0	2	0	2	0
	神戸西神	4	29	1	0	0	32	1	3	0	0	0	3	0	和田山		4	20	1	0	0	21	1	1	0	0	0	1	0
	神戸中	3	30	7	0	0	30	7	0	0	0	0	0	0	小計		120	3	0	1	124	3	7	0	3	0	4	0	
	神戸モーニング	4	22	3	0	0	23	4	1	1	0	0	1	1	合計		67RC (+1RSC※)	2,397	158	11	7	2,449	173	76	16	24	1	52	15
	小計		188	27	1	0	196	30	9	3	1	0	8	3															

※RSC＝ロータリー衛星クラブの略称 ※宝塚ユニバースRSCの会員数は、宝塚RCの会員数に含まれます。

国際ロータリー第2680地区 ロータークラブ 2025年7月会員数

クラブ名	会員数		クラブ名	会員数	
	総数	うち女性		総数	うち女性
姫路RAC	6	3	柏原RAC	4	2
神戸RAC	5	1	豊岡RAC	3	3
淡路RAC	4	1	芦屋川RAC	4	1
神戸須磨RAC	4	1	加古川中央RAC	1	0
合計 8RAC			31		12

- ◆ロータリークラブ数 67RC
..... 1RSC
◆2025年7月1日 RC+RSC会員数 2,397人
◆2025年9月末 RC+RSC会員数 2,449人
◆2025年9月末 RC+RSC女性会員数 173人
◆期首からの増減 (RC+RSC) 52人増
◆期首からの女性増減 (RC+RSC) 15人増

- ◆ロータークラブ数 8RAC
◆2025年7月末 RAC会員数 31人
◆2025年7月末 RAC女性会員数 12人

※RAC：2025年7月末の会員数